

10年間毎日のように使ってきた羽毛ふとんの中身は
さまざまな汚れやカビ、羽毛のくずでいっぱいです。

羽毛ふとんをリフォームしよう



羽毛はだんだん汚れてくる

ヒトは眠っている間に汗をかきます。汗の水分はふとんを干せば逃げますが、汗に含まれる汚れや塩分などのさまざまな有機物はふとんの中に残ってしまいます。これらの有機物は微生物の働きによって、カビやニオイなどのものになるのです。汚れがたまってくると、ダウンボールは開きにくくなり、かさが減って保温力が落ちてきます。

羽毛はこわれてゴミになってくる

また、羽毛は長期間使用するとダウンボールは次第に壊れていってダウンファイバーというゴミになっていきます。ダウンファイバーは縫い目から噴出して縫い目にたまったり、ハウスダストの原因となります。

側から吹き出したり、偏ったりする

さらに、長年使用していると羽毛が偏ったりすることがあります。また、生地が弱ってきて穴が開き、そこから羽毛が吹き出していることも少なくありません。

◆リフォームのめやすは10～12年

10年経ったら羽毛ふとんは要チェック!

良い羽毛なら迷わずリフォームすべき

最近では羽毛ふとんの価格が下がってきました。1万円を切った羽毛ふとんもめずらしくありません。お客様が「リフォームするより買ったほうがいいのかしら?」と思われるのも無理はありません。

しかし、これらの安価な羽毛ふとんを私たちは決して扱いません。寝具専門店の使命は「安心して快眠できる寝具をおとどけすること」と考えています。孵化後わずか4～8週間程度しか育っていないダウンを果たしてダウンと呼べるのか、非常に疑問に思います。

ですから、結婚の時に買った羽毛ふとん、十何万円も出して買った羽毛ふとんの中身はここ15年以内に買われたものならば平均してしっかりしています。良い羽毛なら迷わずにリフォームすべきでしょう。

ふとんのリフォームは眠りのリフォーム、使う人の体質に合わせて側えらびを

羽毛ふとんの側生地やキルティングは想像以上に羽毛ふとんの性能に大きな影響を及ぼしています。硬すぎる生地はガサガサして寝心地を大きく損ねますし、寒がりの方でしたら従来の立体キルトから二層式のCONキルトにすることをおすすめいたします。また、子供さんが使う場合なら、より通気性に優れた5×6キルトがおすすめです。このように、体の代謝量や温度調節機能の差によってキルティングを選んだり、中身の量を調節したりすることが大切です。

リフォームお値打ちパックは4面へどうぞ!

羽毛ふとんはどうやってリフォームするの？

世界最高水準の羽毛リフォーム 5段階除塵

さわだは店頭設置としては日本に2件しかない、ドイツロルヒ社の羽毛リフレッシュマシーンを店頭において、お客様の目の前でリフォームを行える店です。睡眠環境コーディネーターでもある店主が、羽毛の状態やお客様の睡眠の状況をおきかせいただきながら、ご予算に合わせて最適なリフォーム工程を行います。

一律で同じリフォームをしてしまう一般のリフォームとは違うのです。



1. 羽毛ふとんを開け、リフレッシュマシーンへ

羽毛ふとんを解体して羽毛をリフレッシュマシーンへ送ります。



2. 羽毛ふとんをクリーニング

羽毛専用洗濯機で安全なバイオソープを使って完全に洗濯します。この工程は生の羽毛原料を洗うのとはほぼ同じで、リフォームの場合は1回洗浄2回すすぎで行います。

3. 乾燥・除塵・殺菌・脱臭・選別

乾燥して除塵(1回目)した後に、オゾンによる殺菌脱臭を行ない、選別機によダウンの選別を行ないます。これにより、フェザーなどの重い不良ダウンやゴミを選別して取り除くことができます。

4. 新型羽毛除塵機でホコリを取り除く

分別したダウンは羽毛除塵機へ送られ、こまかなファイバーなどのホコリを取り除きます。



5. サイクロン充填機でホコリを取り除きながら、計量・充填して仕上げ

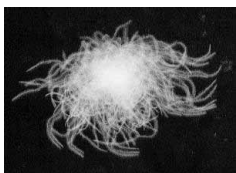
リフレッシュされたダウンの重量と状態を見て、必要な足し羽毛を行います。最後はサイクロン機構による充填機で、ここでも小さなホコリなどを取り除いて新しい側に羽毛を吹き込みます。襟元や体の中央部を厚めに入れるのは、新品を作るのと同じ手作りで行うさわだならではのサービスです。



良い羽毛・悪い羽毛

羽毛は農場で飼育されたグースやダックから採取されますので、飼育状態や日数によって品質に大きな差がでます。いわば、羽毛も農作物とっていいでしょう。良質な環境で長期間飼育された羽毛はダウンボールが大きいので、こわれにくいために長く使うことができ、数回のリフォームも可能です。

16週以上飼育されたダウンボール



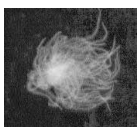
完全に成熟したダウンボールの中央部は密度が非常に濃いために、長期間の使用に耐えます。寒暖の差が大きい地域の方が大きいダウンボールになります。

未成熟ダウン



15週間までの飼育に多く見られます。成長途上のダウンなので、使用しているとすぐ壊れてファイバーというゴミになってしまいます。

8週飼育のダウンボール



8週間程度(日本へ輸入されるダウンの大半がこれです)では羽枝が生えそっただけで、充分育っていないために、中央部の繋がりが粗いのです。使用しているうちに壊れていきます。

羽毛は正直です

—良い羽毛はゴミが少ない

羽毛の良し悪しははっきりであるのが、上のリフォーム工程の3. 冷却除塵です。未成熟ダウンが多いとリフレッシュした後にゴミが大量にでます。ゴミの量は品質によって30倍以上も違うのです。

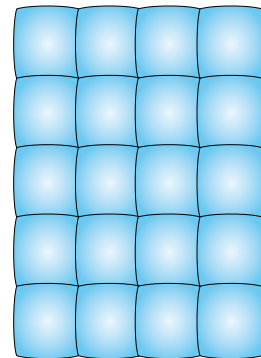
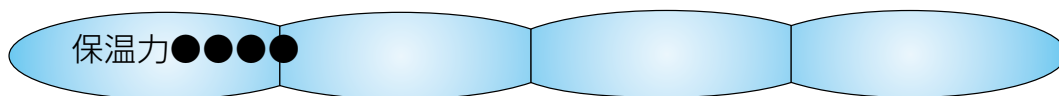
体質に合わせた生地とキルティング

キルティングで眠りが変わる

羽毛ふとんのキルティングは寝心地を大きく左右します。暑がりの方、寒がりの方、使う人の体質に合わせて側をお選びください。

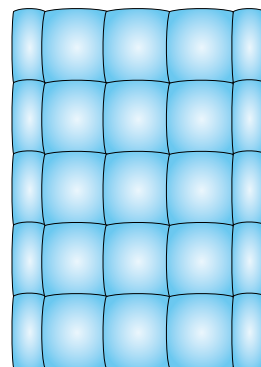
4×5立体キルト

市販品では最も多いタイプのキルティングです。数が多く出回っているのが安いのがメリットです。ただ、身体の中央部に縫い目が来るので、その部分が薄くなる点があります。



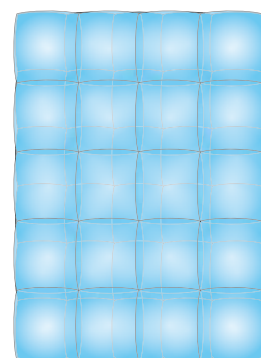
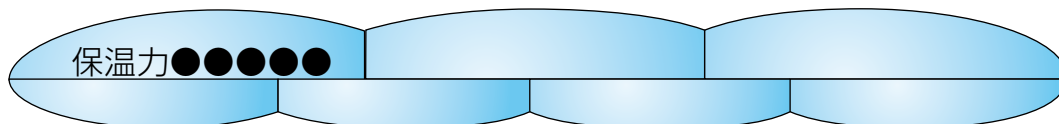
新型変形5×5立体キルト

4×5立体キルトの一マス分を半分にして両側に足しました。身体の中央部に縫い目が来ない構造になっていて、保温性と身体へのフィット性が向上しています。オリジナル側はこちらのタイプが主流です。



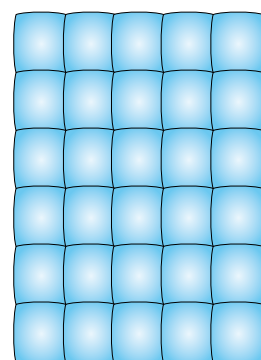
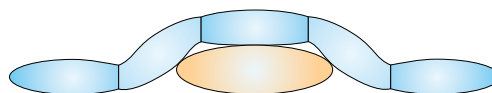
CONキルト (二層構造)

表地と裏地の間にもう一枚生地を挟み、上部と下部でキルティングを変えて厚さを一定にしたもの。寒がりの方におすすめです。二層構造で保温力がアップします。羽毛の偏りもしにくくなります。



5×6立体キルト

ヨーロッパに習いマスを20 → 30マスに増やしたキルティングです。暑がりの方や代謝の大きな若い人や、子ども向けです。マンションなど保温性の高い部屋にも適しています。冬は6×7マスの肌かけと組み合わせます。フィット性に優れ、肩口が開きにくく、通気性に優れます。



羽毛リフォームパック (国産側生地使用)

新しい側・足し羽毛(シングルで200gまで)・リフォーム工賃をセットしてお買い得パックを設定しました。羽毛の状態により、より多くの足し羽毛が必要になる場合があります。側生地は基本的に国産生地&国内縫製です。表記以外のサイズ(セミダブル・クイーン・キング・ジュニア・介護用等)も対応可能です。

■ソフトなベーシック超長綿80パック

軽量でソフトな超長綿80サテン生地(変形5×5マス)を使用します。足し羽毛ピレネーダックダウン400dp。ウォッシュアップルの無地とプリント生地が選べます。

シングル	特価38,800円
ダブル	特価54,800円

■超軽量な100ツイル生地パック

98g/m²と超軽量のファストロゴールド100ツイル生地(無地:変形5×5マス)を使用します。足し羽毛はローマングースダウン400dp。

シングル	特価52,800円
ダブル	特価73,800円

オプションで410dpの吉林省グースも選べます シングル+2,000円

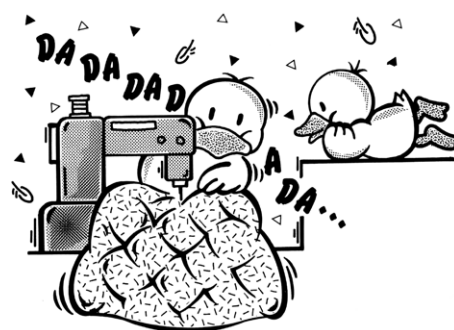
■保温性アップCON二層キルト

二層式で保温力がアップします。足し羽毛ピレネーダックダウン400dp。ウォッシュアップルの無地とプリント生地が選べます。足し羽毛はシングルで300gまで

シングル	特価48,800円
ダブル	特価68,800円

■通常のリフォーム加工賃

シングル→シングル	12,960円
シングル掛・肌→シングル	16,200円
ダブル→シングル	16,200円
ダブル→シングル2枚	19,440円
ダブル→ダブル	18,360円
クイーンorダブル→クイーン	20,520円
足し羽毛(WDD85 350dp) 100g	2,160円
足し羽毛(FPD90A 400dp) 100g	2,700円
足し羽毛(RWG93 400dp) 100g	5,400円
足し羽毛(KWG93 410dp) 100g	6,480円
足し羽毛(HG1A95 450dp) 100g	12,960円
羽毛解体の追加1枚	3,240円
羽毛解体・洗浄のみ	8,640円



■お買得ベーシックパック

超長綿60サテン側(変形5×5マス)を使用します。足し羽毛にリサイクルダウンを使用してお買得になっています

シングル	特価29,800円
------	-----------

私たちは寝具のグリーン購入を推進しています

豊かな日本、しかしこの大量消費の使い捨て社会がいつまでもつづくはずがありません。さわだは、長く使って買い替えを少なくする、生分解する素材を使う、リフォームして使う、など地球環境に負荷をできるだけ与えないような寝具選びをおすすめしています。良質の天然素材を使うこと、農薬の使用を減らす素材を使うことなどです。子供たちの未来のために

睡眠健康指導士など眠りのプロが的確なアドバイスをいたします

日本で始めて睡眠を総合的講座である滋賀医科大学睡眠楽講座認定の睡眠健康指導士、睡眠と寝具の関係を研究している、日本睡眠環境学会認定の睡眠環境コーディネーター、睡眠環境診断士が、お使いになる方に合わせた的確なアドバイスを行います。さらにスタッフ全員が米国Speciality Sleep Associationのプロフェッショナルスリープアドバイザーの研修を受けています。安心してご相談下さい。

